

1 年月日	令和6年11月13日(日数1日)
2 場所	認定こども園 山の遊び舎はらぺこ 伊那市立西箕輪保育園
3 視察・研修事項	特色のある保育について
4 面接者	認定こども園 山の遊び舎はらぺこ 伊那市立西箕輪保育園 各職員
5 視察研修、研修会の成果	
認定こども園 山の遊び舎はらぺこ このこども園は、全国的にも自然の中での保育が受けられることで有名です。子どもたちは本当にのびのびと、そして自由に自然の中で遊んでおり、どこか懐かしさを感じる風景が広がっていました。全国から移住してでもここで保育を受けさせたいと考える理由がよく分かりました。 給食についても、園で育てた野菜や地元の食材を使用しており、安心して体に優しい食事が提供されています。これが保護者から高い評価を受けている理由の一つであることも分かりました。 伊那市立西箕輪保育園 園庭には木々が植えられ、自然に近い環境が整えられています。また、近くの畑や里山でのびのびと遊ぶ子どもたちの姿がとても印象的でした。保護者からは、「家庭ではなかなか泥だらけにさせることは難しいが、保育園で思いきり楽しんでもくれるのが嬉しい」という声も聞かれました。 下呂市への展望 下呂市は自然環境に恵まれた素晴らしい土地柄を持っています。この利点を活かし、伊那市のような特色ある保育を取り入れることができるよう、今後も研究を継続していきたいと考えています。	

視察研修・研修会等報告書

議席番号〔 1 〕議員名〔下平裕次郎 〕

1 年月日	令和7年2月18、19日 （日数 1泊 2日）
2 場所	岐阜市消防本部、みんなの森 ぎふメディアコスモス
3 視察・研修事項	・岐阜市消防本部のデイトタイム救急隊の運用及び職員の勤務体制見直しについて ・図書館の市民に対する有効性などの調査
4 面接者	岐阜市消防本部 救急課及びデイトタイム救急隊
5 視察研修、研修会の成果 デイトタイム救急隊発足の経緯と効果 岐阜市では、職員の負担軽減と救急体制の充実による市民サービスの向上を目的として、デイトタイム救急隊を導入した。運用時間は8:30～16:00であり、日中の救急出動件数の分散により、職員の負担が軽減されている。その結果、事務作業や訓練などに充てる時間を確保できるようになった。 また、デイトタイム救急隊の隊長は、母親でもある女性職員が務めており、泊まり勤務がないため、働き方改革の一環としても効果があるとの意見が聞かれた。 下呂市においては、職員数の規模から導入には課題があるものの、職員の負担軽減につながる仕組みを検討することが望ましいと感じた。 みんなの森 ぎふメディアコスモスの施設見学について 施設見学を通じて、図書館が市民にとって有効に活用されている様子を調査した。見学中、子育て世代の親子がリラックスしながら過ごしており、息抜き場となっている様子が見られた。また、特に印象的だったのは、学校帰りの子どもたちが図書館のスペースを利用して宿題に取り組んでいたことである。市民が気軽に利用できる図書館や公共スペースの存在は、市民生活の質の向上に寄与することを改めて実感した。	